

補助事業概要の広報資料

補助事業番号 23-1-112

補助事業名 平成 23 年度 学術・文化の振興のための活動 補助事業

補助事業者名 社団法人 日本クラフトデザイン協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

クラフトデザインの向上を図り、生活文化の発展に寄与するとともに優秀なクラフトマンの発掘や、次世代の育成を目的に開催する。日本人の総意工夫で築いた高度で独自のクラフト文化を礎に、豊かな生活環境作りに貢献する。

(2) 実施内容

名称： 第 51 回日本クラフト展

会期： 平成 23 年 12 月 26 日（月）～平成 24 年 1 月 6 日（金）

但し、12 月 30 日～1 月 1 日は休場

11：00～20：00（最終日は 16 時まで）

会場： 丸ビルホール（東京都千代田区丸の内 2-4-1 丸ビル 7 階）

主催： 社団法人日本クラフトデザイン協会

共催： 読売新聞社

特別協力： 三菱地所ビルマネジメント株式会社

後援： 経済産業省・文化庁・公益財団法人日本デザイン振興会・NHK

展示内容： 会員作品（テーマ「クラフトでお正月」及び各制作分野の作品により構成）
一般公募入選作品・学生入選作品

作品点数： 1,000 点（会員 197 名、一般 103 名、学生 28 名 計 328 名）

入場者数： 8,713 名

■併催事業 ※第 51 回日本クラフト展と同時期開催 ・会場 丸ビルホール ホワイエ

○親子ふれあいワークショップ「君たちの手が創る」

—青貝細工と“うるし”の不思議—

・作品展示及びワークショップ風景映像の放映

○「クラフトデザインの動き・地域の新しい試み展」

・出展者：8 団体

○「ハート to ハート 東日本」東北地方太平洋沖地震で被災した会員による展示

・参加会員： 5 名

■イベント

○受賞者インタビュー・講演会・座談会

日時：平成23年12月26日（月） 13：30～16：00

会場：丸ビル8階 コンファレンススクエアRoom5

13：30～14：00 受賞者インタビュー（於：日本クラフト展会場）

14：30～15：00 講演会「Kogei と クラフト」

講師：東京国立近代美術館 唐澤昌宏工芸課長

15：00～16：00 座談会 審査から見えてきたこと

パネリスト：第51回日本クラフト展審査員

聴講者：60名

○会員による素材別解説 を会期中 8回開催





2. 予想される事業実施効果

今回の日本クラフト展では学生の応募の増加と質の向上が顕著であった。これからの担う世代が育ち、世の不況を受けて経済的に厳しい状況に置かれているの「モノづくり」の世界を今後、デザイン性とクオリティーの高さを更に向上させ担っていくものと期待する。また、クラフトデザインはあらゆる製造の原点でもあり、素材を熟知し、使い手と向き合い、自然と共有していく思想は他分野のデザインにも大きな影響を与え続けるものとする。今後、長期的ではあるが、日本のクラフトデザインは世界的な評価を更に高く、単に製品、作品の提供だけでなく生活提案から発する人と人の繋がり、社会において重要なものである認識がより強まることが予想される。

3. 本事業により作成した印刷物

- ・ 応募告知ポスター



- ・ 応募要項



- ・ チラシ



- ・ ポスター



4. 事業内容についての問い合わせ

団体名：社団法人 日本クラフトデザイン協会

住所：151-0053

東京都渋谷区代々木 1-37-20 酪農会館 404

代表者名：理事長 相川 繁隆（アイカワ シゲタカ）

担当部署：事務局

担当者名：事務局長 西川 雅典（ニシカワ マサノリ）

電話番号：03-3370-1324

F A X：03-3372-4924

E-mail：info@craft.or.jp

U R L：<http://www.craft.or.jp>